

ゆかりの寺シリーズ その3

織田信長 ゆかりの寺
「本能寺 法華宗（本門流）大本山」

日本の歴史上でも屈指の人気を誇る織田信長が、1582年の「本能寺の変」の際に自刃した場所として有名な本能寺。「是非に及ばず」の言葉と共に、織田信長が火を放って自刃したことは有名な話ですが、実は本能寺の焼失は過去に5度起こっています。その理由は別門の仏教徒との抗争であったり、戦乱に巻き込まれるなど様々です。

何か大きな事件が起こるたびに必ずと言っていいほど火災が起こるのが、本能寺の不思議なところ。

過去何度も火災に遭っている本能寺には、「火伏せのイチョウ」と呼ばれる樹齢400年ともいわれる巨木があります。天明8年（1788）の旧暦1月、京都の町は大火災に見舞われ、まさに火の海と化します。迫りくる猛火に追われ、

本能寺本堂



本能寺表門

本能寺の境内に逃げ込んできた人たちが、イチョウの木の下に身を寄せ合っていたところ、イチョウから勢いよく水が噴き出し、その水によって本堂や他の建物は延焼を免れたと逸話が残っています。



火伏せのイチョウ

本堂内の換気を徹底し、参拝者にはマスク着用及びアルコール消毒液の使用をお願い致します。

〔法要開催の予定〕
「御正忌法要」（善教寺本堂）
一月八日（土）朝席：午前十時～
昼席：午後一時半～
講師 長尾量之師（東広島市黒瀬町淨願寺）



〔元旦会〕（善教寺鐘楼堂）
一月一日（土）午前七時～

〔除夜会〕（善教寺鐘楼堂）
十二月三十一日（金）午後十一時四十五分～
＊鐘楼堂にて除夜の鐘を撞きます。
＊毎月十六日に本堂において勤めております。

〔宗祖聖人月忌・門信徒祥月命日法要〕（善教寺本堂）
十二月十六日（木）午後一時半～

講師 朝枝暁範師（北広島町中原本立寺）
＊お接待当番 武土地区

午後一時半～ 読経（正信偈）
午後二時～ 法話
午後四時 法要終了

十二月二日（木）
午後一時半～ 読経（正信偈）
午後二時～ 法話
午後四時 法要終了

今後の法要スケジュール



ご縁に感謝
善教寺ホームページ『縁』 <http://otera.or.jp/>

メール zenkyo@otera.or.jp